

『仙台市史』完結・仙台市地下鉄東西線開業記念

企画展

再せんだい 発見だい！

—こんなことわかりました。平成の『仙台市史』



平成27年 平成28年
12月5日(土)～2月28日(日)

【前期】平成27年12月5日(土)～平成28年1月17日(日) 【後期】平成28年1月19日(火)～平成28年2月28日(日)

休館日/毎週月曜日(ただし1月11日は開館)、12月24日(木)、12月28日(月)～1月4日(月)、1月12日(火)、2月12日(金)

開館時間/9:00～16:45(入館16:15まで)

観覧料/常設展料金:一般・大学生400円、高校生200円、小・中学生100円

※30名以上の団体は各2割引。このほか各種割引がございますので、詳しくはお問い合わせください。

上段より:文政村絵図(寛井村) 宮城県公文書館蔵 / 宮城県指定文化財 風土記御用書出(安永風土記) 宮城県図書館蔵
東村公印・市電廃止記念乗車券 仙台市博物館蔵 / 宮城県指定文化財 高謙 宮城県図書館蔵

主催:仙台市博物館

共催:仙台市史刊行委員会

後援:河北新報社、朝日新聞仙台支局、朝日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台、ラジオ3FM76.2

仙台市博物館
SENDAI CITY MUSEUM

〒980-0862 仙台市青葉区川内26番地(仙台城三の丸跡)

TEL:022-225-3074

<http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/>

市制100周年記念事業として平成2年から始まった仙台市史編さん事業は、仙台市博物館が事業主体となり、平成26年までに全32巻を刊行し完結しました。本展は、20年以上にわたる市史編さんの過程で調査・収集してきた資料のなかから代表的・特徴的なものを選んで展示・紹介し、地下鉄東西線の開業で新たな時代を迎える仙台という地域を、あらためて見直す機会とするものです。

今まであまり語られてこなかった原始・古代から動乱の中世を経て、仙台藩として発展し、さらに合併を繰り返して現在の市域へと拡大する仙台的歩みが『仙台市史』の成果をもとに浮かび上がります。

『仙台市史』の成果を語る実物、出しています。



重要文化財が教えてくれる
仙台の中世とは？ —『通史編2 古代中世』より

◎岩切分蔵野七町(留守家文書) 奥州市蔵

江戸時代の仙台方言が記された記録も発見 —『資料編4 近世3 村落』より



書き方留覧帳(受子村文書) 仙台市博物館蔵



東洋洋行 虎図 仙台市博物館蔵

東日本大震災から
救われた卒業アルバム
そこに写る杉の大木の
その後の運命とは？

—資料レスキュー活動より

思わずなでたいかわいい虎
描いたのは実は仙台藩のお抱え絵師
—『特別編3 美術工芸』より



中野尋常高等小学校卒業記念写真帖(昭和7年度)
仙台市立中野小学校蔵



山崎玄蕃頭等十名宛伊達政宗書状 個人蔵
(後左:伊達忠宗宛・後右:桑山典晴宛) 仙台市博物館蔵

伊達政宗の手紙が
ズラッと並ぶ！
花押の変遷まるわかり

—『資料編10 伊達政宗文書1』
～資料編13 伊達政宗文書4』より

前期・後期であわせて
約40点展示！

—主な展示資料—

◎「留守分限帳(留守家文書)」奥州市蔵／「倭名類聚抄」・「続日本紀」東北大学附属図書館蔵／「余目家文書」個人蔵／「朴沢家文書」東北大学大学院文学研究科日本史研究室蔵／伊達政宗文書 個人蔵ほか／寛文事件関係文書 個人蔵／■「魚鱗譜」・「摺上 謡本」宮城県図書館蔵／「名取郡藤塚浜田田」東北歴史博物館蔵／「文政村絵図」宮城県公文書館蔵ほか／「涅槃園」島林寺蔵／「学校沿革誌」仙台市立中野小学校蔵ほか／□「戸ノ内通助出土土師磁器」・「奇形通助津波堆積物割ぎ取り標本」仙台市教育委員会蔵／「奥州宮城郡実沢村天正検地帳」・「荒川如慶」仙台市立中野小学校蔵／「仙台青葉城中御座作眺望図巻」・「仙台中日記」仙台市博物館蔵
※◎=重要文化財、■=宮城県指定文化財、□=仙台市指定文化財

再せんだい再発見！

『仙台市史』完結・仙台市地下鉄東西線開業記念

関連行事

第24回 仙台市史セミナー「せんだい再発見！」

会場：仙台市博物館ホール(定員200名)

日時：12月12日(土)13:00～16:00

講師：宮城学院女子大学学長 平川 新氏
宮城県考古学会会長 田中則和氏
東北大学大学院教授 安達宏昭氏

※聴講ご希望の方は、1名様につき1枚の往復はがきに住所・氏名・電話番号を明記し、仙台市博物館「第24回 市史セミナー」係までお申込み下さい。
申込締切11月25日(水)消印有効。応募多数の場合は抽選。

講座「こんなことわかりました。仙台市史」

会場：仙台市博物館ホール(定員200名)

①近代編：1月16日(土)13:00～15:30

講師：元仙台市市民文化事業団理事長 佐藤信夫氏・当館職員

②近世編：1月30日(土)13:00～15:30

講師：当館職員2名

③自然編・考古編：2月13日(土)13:00～15:30

講師：東北学院大学教授 松本秀明氏・仙台市文化財課 佐藤洋氏

「コーナートーク」

※申込不要・常設展覧場観覧が必要

展示会場にて元市史編さん室職員が展示解説を行います(30分程度)

12月25日(金)11:00～13:00

1月13日(水)11:00～13:00

1月22日(金)11:00～13:00

2月5日(金)11:00～13:00

2月19日(金)11:00～13:00

関連展示「市史編さん事業展 あれコレ?せんだい」

期間：12月5日(土)～2月28日(日)

会場：仙台市博物館ギャラリー

「仙台門松」復元展示

期間：12月1日(火)～2月28日(日)

会場：仙台市博物館エントランスホール



※駐車場には限りがございますので、ご来館の際は公共交通機関をご利用下さい。

仙台市博物館
SENDAI CITY MUSEUM

〒980-0862 仙台市青葉区川内26番地(仙台城三の丸跡)

TEL:022-225-3074

http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/

次回予告
特別展 国立カイロ博物館所蔵
黄金のファラオと大ピラミッド展
平成28年4月22日(金)～6月26日(日)

この印刷物は再生紙を使用しています。